

あけまして

おめでとうございます



代表取締役社長
中富 一郎

株主・投資家の皆様におかれましては、良いお年をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。

昨年は、当社の重要なパイプラインの各国での開発ステージを一段階進める実行の年でした。1バイオベンチャーで、5本の臨床試験を自社あるいは共同で推進できる力を持ちえたことは、大きな成長であると感じております。臨床試験を開始するためには資金確保の他、製造および申請業務があります。これは膨大な作業となり、様々な書類や手続き、プロトコルの検討など見えない部分で大きな労力を伴います。そのために、当社では新たな人材を確保し、臨床試験を数本同時に進めることができる体制を整えることができました。一方、研究施設を新設拡張し、基礎研究にも新しい力を補充し、世界に向けた新たなデリバリー技術の成果を発信することができました。

お陰様で、大手製薬企業での経験を基に、新しいことにチャレンジしたいという活動的な人材が集まる企業に成長することができました。これまでの活動をご支援いただいた皆様にこの場を借りて、感謝申し上げます。

本年のナノキャリアが目指すものは、技術や製品を日々進化させる努力を惜しまず、成果を着実に発信することによって、国内外の多くの企業から興味と信頼を持っていただける会社に成長することです。当社は、いつでもそのトップランナーとして世界に先駆けて発信できる体制を固めて参りますので、引き続きご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

末筆ではございますが、本年が皆様にとって良い年となりますよう祈念いたしております。

2015年1月1日